

経営
あの手この手

keiei anotekonote

緊急時に貴方の会社が生き抜くための対策準備

アフターコロナ経営に BCP(事業継続計画)の展開を

BCP: Business Continuity Plan

中小企業等が直面している経営課題は多種多様であります。今回の新型コロナウイルス感染症は企業存続を直視せざるを得ない程の緊急事態となり、新たな大きな経営課題の出現となりました。アフターコロナをどう展開するかを考える上で、当然のこととして今後も起こり得る大災害やテロや感染症等に備えた緊急時における企業存続のための計画策定を平時の経営課題として検討することが求められてきます。

中小企業庁で
積極推進する

BCP

(事業継続計画)

とは、



中小企業庁では、中小企業等が、大震災、大洪水などの災害や新型コロナウイルス感染症等の感染症、テロなどの不測の事態に見舞われた時、継続的に事業経営ができるよう、事業資産の損害を最小限にとどめつつ中核となる事業の継続或いは早期の復旧を可能とするために、平時において行うべき活動や緊急非常時での対処や手段・方法などをあらかじめ取り決め準備をするBCPの文書化を策定・指導する活動を積極的に推進しております。

中小企業庁では、下記のような

中小企業に対するBCP普及・策定・定着等のための支援対応を用意

1 BCP策定支援ツールの提供(1)
～中小企業BCP策定運用指針～

- BCPの策定・運用に必要な考え方を、事例を交えて分かり易く解説した支援ツールを提供。
- 策定者が自社のレベルに合わせて、「入門編・基本編・中級編・上級編」とステップ・アップしながら体制づくりへの指導・支援を展開。
- 上記各編の活用様式を含む各種資料などは、中小企業庁ホーム・ページからダウンロードで提供。

2 BCP策定支援ツールの提供(2)
～災害対応事例の提供～

- 災害対応事例等からの対応ポイントの提供(業種別対応)。
- 平成16年の中越地震以後、被災された後に復旧、復興を果たされた機械製造業・酒造業・建設業・システム開発・ホテル・飲食店・病院など22社の事例をまとめたBCP検討・策定ポイント等を提供。

3 政府系金融機関による低利融資
～BCPに基づき整備すべき防災設備調達の支援～

- 中小企業のBCP策定運用指針に則り、自らが策定したBCPに基づいて防災に対処できる施設などを整備する際に、必要となる資金の助成や低利融資を支援提供。

**4 災害等による予想される被害状況の
ジャンル別項目の確認・検討**

- インフラへの影響
 〈ライフライン〉電気・ガス・水道の停止
 〈情報通信〉電話・インターネット切断崩壊
 〈道路〉通行遮断・規制 〈鉄道〉運行完全停止
- 貴方の会社への影響
 〈人〉従業員と家族等の負傷、出社困難
 〈情報〉PC等の破壊、データ復旧困難
 〈物〉店舗・設備・商品等の破壊・浸水・使用不可
 〈金〉操業停止売上無、要固定費支払資金 等。

■貴方(会社等)の緊急事態への対応・準備に対する現状を下記のチェックリストで確かめてみましょう。

緊急時における貴社の事業継続自己診断チェックリスト簡易版

区分	設問	はい	いいえ	不明
人的資源	緊急事態発生時に、支援が到達するまでの従業員の安全や健康を確保するための災害対応計画を作成していますか？			
	緊急事態が勤務時間中に起こった場合、勤務時間外に起こった場合、貴方の会社は従業員と連絡を取り合うことができますか？			
	緊急時に必要な従業員が出社できない場合に、代行できる従業員を育成していますか？			
	定期的に避難訓練や初期救急、心肺蘇生法の訓練を実施していますか？			
物的資源 (モノ)	貴方の会社のビルや工場は、地震や風水害に耐えることができますか？そして、ビル内や工場内にある設備は地震や風水害から保護されますか？			
	貴方の会社の工場が操業できなくなる、仕入れ先からの原材料の納品がストップする等の場合に備えて、代替で生産や調達をする手段を準備していますか？			
	貴方の会社周辺の地震や風水害の被害に関する危険性を把握していますか？			
	事業に必要なすべての物資(設備、資材、燃料など)について、リストを作成して管理していますか？			
物的資源 (資金)	1週間又は1ヶ月間程度、事業を中断した際の損失額を把握していますか？			
	貴方は、災害後に事業を再開させる上で、現在の保険の災害補償範囲が適切かどうかを決定するために、保険の専門家と相談をしましたか？			
	事前対策や災害復旧を目的とした公的融資制度があることを知っていますか？			
	1ヶ月分程度の事業運転資金に相当する額のキャッシュフローを確保していますか(すぐに引き出せる銀行預金等を含む)？			
物的資源 (情報)	情報のコピー又はバックアップを取っていますか？			
	貴方の会社のオフィス以外の場所に情報のコピー又はバックアップを保管していますか？			
	操業に不可欠なコンピュータ等のIT機器が故障等で使用できない場合の代替方法がありますか？			
	主要顧客をはじめ取引先や各種公共機関等への連絡先リストを作成するなど、緊急時に情報を発信・収集する手段を準備していますか？			
事業継続 の要点	貴方の会社が自然災害や人的災害に遭遇した場合、会社の事業活動がどうなりそうか考えたことがありますか？			
	緊急事態に遭遇した場合、貴方の会社のどの事業を優先的に継続・復旧すべきであり、そのためには何をすべきか考え、実際に何らかの対策を講じていますか？			
	取引先及び同業者等と災害発生時の相互支援について取り決めていますか？			
	社長である貴方が出張中だったり、負傷したりした場合、代わりの者が指揮を執る体制が整っていますか？			
合計		「はい」の数		
「はい」の数	判定内容(目安)			
16~20	貴方の会社では、事業継続促進に向けた取り組みが進んでいるようです。取り組みをもっと強固に。			
6~15	緊急時に備える意識は高いようですがまだまだ改善すべき点が多いと言えます。			
0~5	今、緊急事態に遭遇したら、貴方の会社の事業は長期間停止し、廃業に追い込まれる可能性が高いです。BCPへの意識を高め、できることから早急に始めて下さい。			

(出所)中小企業庁発行パンフレット「中小企業BCPの策定促進に向けて」内チェックリストを一部加工

経済産業省中小企業庁が積極的に推進しているBCP(事業継続計画)の一部をご紹介しましたが、アフターコロナに立ち向かう中小企業等にとりまして、今後の経営展開の中ではとても重要な地位を占める経営施策の一つであろうと思われます。ぜひ、ご検討をされてみては如何でしょうか。